

まちづくり特別委員会 送付 18 - 3

東北縦貫線事業計画神田地区高架橋新設（長さ 1.3 km
・高さ 24 m）反対の陳情

受付年月日 平成 18 年 6 月 5 日

陳 情 者 千代田区神田鍛冶町 3 - 5

はせがわ まりこ
長谷川 万里子

陳 情 書

(陳情の要旨)

東北縦貫線事業計画神田地区高架橋新設 (長さ1.3km・高さ24m) 反対
の陳情

(陳情の趣旨)

町会長でもなく、商店会長でもない一区民の私ですが、祖先の頃より神田に350年にわたり住み、商売を続けてきた者として、やむにやまれぬ気持ちで陳情書を書かせていただきました。

約束を守る、嘘をつかない、これは法律よりも、教育よりも人間の基本として一番大切なことです。〔注〕JRを昭和58年8月31日縦貫線を廃止するかわりに新幹線工事の推進が地元合意された経緯があります。(資料No.1)二重高架を取り止めとする替りに新幹線を通したのです。縦貫線計画について、JRは混雑緩和といているが、昭和58年当時より年々混雑率は低下し、平成18年度には既に目標値の上野 - 御徒町間で180%程度(朝3時間)になっているし、2007年~2010年には大量のサラリーマンが定年を迎え、その子供達は都心回帰願望が強い。それ迄様子を見るべきだと思う。直通の利便性も云われているが、約束をした時とそんなに状態の変化はなく、約束を破る根拠にはならないと考えます。運政審の答申もあると聞きましたが地元との約束を破って高架で通せとは云われる筈はありません。その上、JRの説明によれば高架にできるよう、新幹線の橋桁は太くしてあるから地震にも充分耐えると聞き、大変驚いた。それでは二重高架にはしないと云いながら、時間かせぎをして、その内、その内とと思っていた。つまり嘘をついていたのです。子供の時親から嘘は泥棒の始まりだとか、狼が来た、狼が来たと来もしないのに云って本当に狼が来た時誰も助けてくれなかったなどと云われましたが、これはJRのやることなのでしょうか。或る人は以前のことを持出して駄目だ、今が大切だと云われましたが、約束を破る根拠が納得がいかなければ当然約束は継続されるべきです。神田駅を改装する、駅周辺を整備するから高架橋を建設して縦貫線を通すことに賛成して欲しいとの声を聞くことがあります。これは全く違う話で神田周辺のガードの煉瓦は既に数箇所剥がれています。駅は雨が降れば雨漏がして、バケツとビニールシートが必要です。地震が来たら(資料No.2)被害が心配です。耐震基準はクリアしているのでしょうか。重層化問題とからめるのは間違いです。関東大地震のような大地震は70%高率で、いつ起きても不思議ではありません。至急に改善するようご尽力をお願い致します。駅周辺の活性化はJRとは別の話で、皆でよく話し合い、区ともご相談していく私達の問題です。神田駅は東京駅のようにも秋葉原のようにもなれません。広さが限られています。でも、もし広くなったら大問題です。駅ビルに有名店が出店して、それこそ私達の商売を圧迫することでしょう。残したい町のNo.1が神田とのTVの調査があります。東京駅にもない、秋葉原にもない神田の町作りを進めたいと思います。私のところは神田駅の西側で目の前に壁ができるわけではありません。でも、もし目の前に壁ができたらと思うと東側の方々の困惑がよく分かります。その犠牲の上に、神田駅が改装されても喜ばません。これは神田に孫の代迄しこりを残します。ここは皆で我が事と

して考え神田の一体感を壊してはいけないと思います。

次は、景観の問題です。日本橋の上にある高速道路が取り払われようとしている。この費用なんと6,000億とか。このような時世に1,300mも壁を作るJRを理解できない。

日影 ----- 商業地域には規制はないとされているが、神田駅東側は今でも西日がさえぎられ午後になると暗い。ガードを抜けて西側に出ると別天地のように明るい。これが24m+車体の高さにもなると午後は日を見ないことになる。

風害 ----- 南東からの風が壁にあたり吹き返す、壁の下は商店街、道路幅は8m避けようがない。買物客は足早く逃げねばならない。

騒音 ----- 現在東側は71dB。ここに終日縦貫線700本が加わればどうなるのだろう。

次は地震 神田はその昔海で、埋め立てられたところだ。地盤が悪い。そこを重層化するのだ。消防庁、日経アーキテクチュア(資料No.2)の資料によれば、阪神・淡路大震災の時、新幹線で橋桁の落下が8ヶ所、橋桁の横ずれ10ヶ所損壊した橋脚は708本あったとされている。自然の力は計算できない破壊力を持っている。神田の重層化される線路のすぐ下は商店街、道路幅8mで民家である。もし、2階建線路から電車が落ちたら大被害を受ける。線路の両側に少なくとも20mぐらいの緩衝地帯が必要だと思う。ところが神田では無理な話だ。そして大地震は確実に迫っていると書かれている。もし地震で被害を受けた場合JRは生命の保証をしてくれるのでしょうか。

結びーJRにも地元にもよい解決方法はないだろうか。

地下化 JRはできないと云っているができる方法は本当はないだろうか。

東京駅の東海道線ホームを地下にできないか。専門家のご意見はどうだろう。

新幹線の線路を共用する。どちらも上野の次は東京なので、特に朝のラッシュ時は新幹線を上野止まりにする。

まだ他にもよい方法があるかもしれない。

千代田区議会においては神田が2つに分れないで、JRも納得する解決をぜひお考えていただきたく陳情いたします。

(注) 当時は国鉄

平成18年6月5日

千代田区議会議長殿